データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
012	00434	登記地上階数	家屋基本情報			9	2			任意	登記済通知書に記載されている地上階数	01200430が0の場合かつ標準化後に登録されたデータの場合は、出力すること	◎
012	00435	登記地下階数	家屋基本情報			9	2			任意	登記済通知書に記載されている地下階数	01200430が0の場合かつ標準化後に登録されたデータの場合は、出力すること	◎
012	00436	登記床面積1階	家屋基本情報			9V	8,2			任意	登記済通知書に記載されている1階部分の床面積	01200430が0の場合かつ標準化後に登録されたデータの場合は、出力すること	◎
012	00437	登記床面積1階以外	家屋基本情報			9V	8,2			任意	登記済通知書に記載されている1階以外の合計床面積	01200430が0の場合かつ標準化後に登録されたデータの場合は、出力すること	◎
012	01195	死亡の符号	家屋基本情報			N	50			任意	登記済通知書上の死亡情報		○
012	01196	相続人申告登記_氏名	家屋基本情報			N	50			任意	登記済通知書上の相続人氏名		○
012	01197	相続人申告登記_住所	家屋基本情報			N	300			任意	登記済通知書上の相続人住所		○
012	01198	会社法人等番号	家屋基本情報			N	50			任意	登記済通知書上の会社法人等番号		○
012	00441	現況建築年月日	家屋基本情報			DATE	10			必須	該当家屋の評価上の建築年月日	不詳日を許容すること	◎
012	00443	登録年月日	家屋基本情報			DATE	10			必須	現況を登録した年月日		◎
012	00444	現況種類区分	家屋基本情報			X	3	999		必須	家屋の現況種類を判別するコード	・登記簿上の種類 ・各自治体固有のコード利用を想定	◎
012	00447	現況種類区分2	家屋基本情報			X	3	999		任意	「主たる用途区分」以外の用途区分を設定するための項目	・登記簿上の種類 ・各自治体固有のコード利用を想定	◎
012	00448	現況種類区分3	家屋基本情報			X	3	999		任意	「主たる用途区分」以外の用途区分を設定するための項目	・登記簿上の種類 ・各自治体固有のコード利用を想定	◎
012	00445	現況構造区分	家屋基本情報			X	2	053		必須	家屋の現況構造を判別するコード		◎
012	00446	主たる用途区分	家屋基本情報			X	3	052		必須	当該家屋の主たる用途を定めた区分	経年減点補正率表の分類	◎
012	01468	用途変更年度	家屋基本情報			YEAR	4			任意	用途変更された年度		○
012	00449	現況屋根種類区分1	家屋基本情報			X	2	016		必須	家屋の屋根種類を判別するコード		◎
012	00450	現況屋根種類区分2	家屋基本情報			X	2	016		任意	家屋の屋根種類を判別するコード		◎
012	00451	現況屋根種類区分3	家屋基本情報			X	2	016		任意	家屋の屋根種類を判別するコード		◎
012	00452	現況地上階数	家屋基本情報			9	2			必須	家屋の地上階数		◎
012	00453	現況地下階数	家屋基本情報			9	2			必須	家屋の地下階数		◎
012	00454	現況床面積1階	家屋基本情報			9V	8,2			必須	家屋の1階部分の床面積		◎
012	00455	現況床面積1階以外	家屋基本情報			9V	8,2			必須	家屋の1階部分以外の床面積		◎
012	00456	現況地下床面積	家屋基本情報			9V	8,2			任意	現況床面積の内、地下の床面積		○
012	00457	課税1階床面積	家屋基本情報			9V	8,2			任意	現況床面積の内、課税対象となる1階床面積		○
012	00458	課税1階以外床面積	家屋基本情報			9V	8,2			任意	現況床面積の内、課税対象となる1階以外の床面積		○
012	00459	課税合計床面積	家屋基本情報			9V	8,2			任意	現況床面積の内、課税対象となる床面積		○
012	00460	課税地下床面積	家屋基本情報			9V	8,2			任意	現況床面積の内、課税対象となる地下の床面積		○